

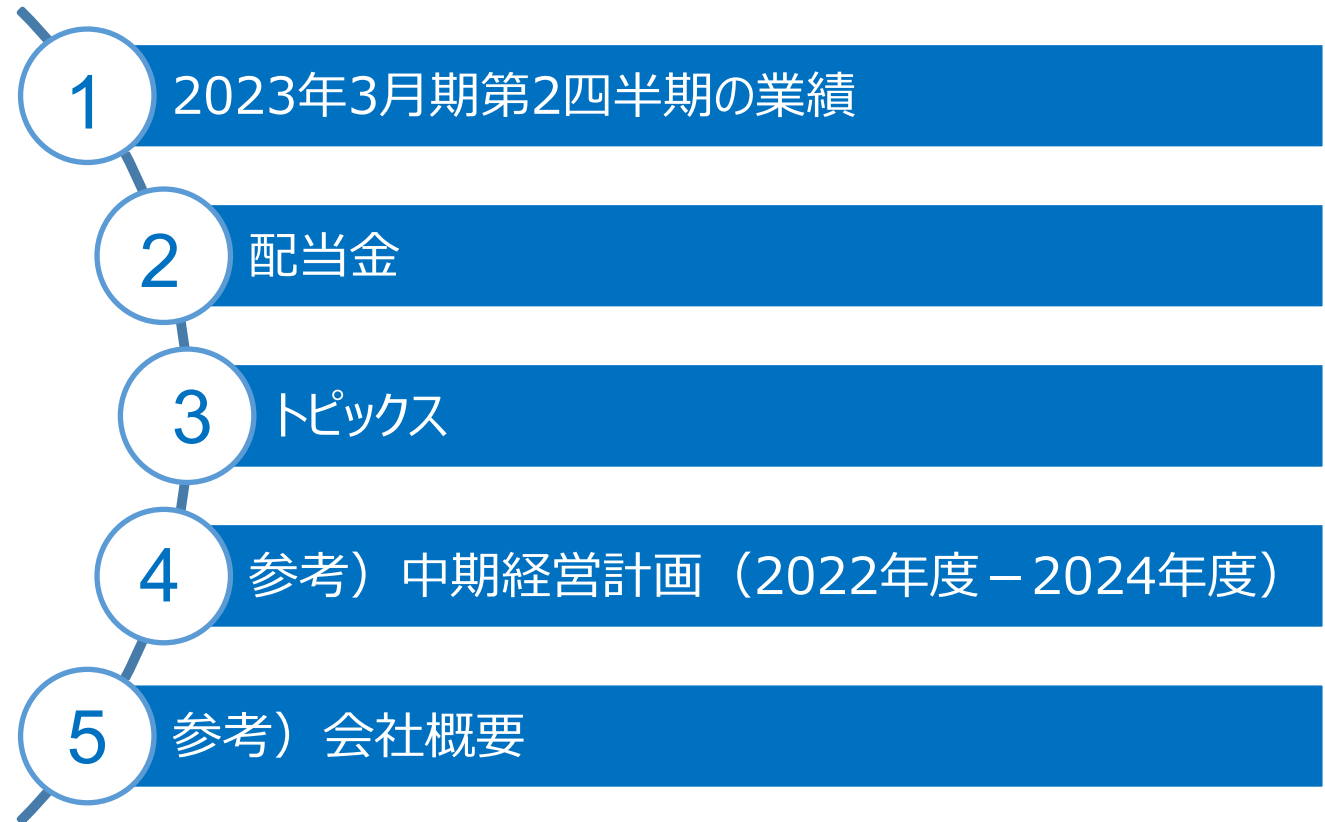
2023年3月期 第2四半期 決算説明会

株式会社アイネット
[東証プライム市場：9600]
2022年11月8日

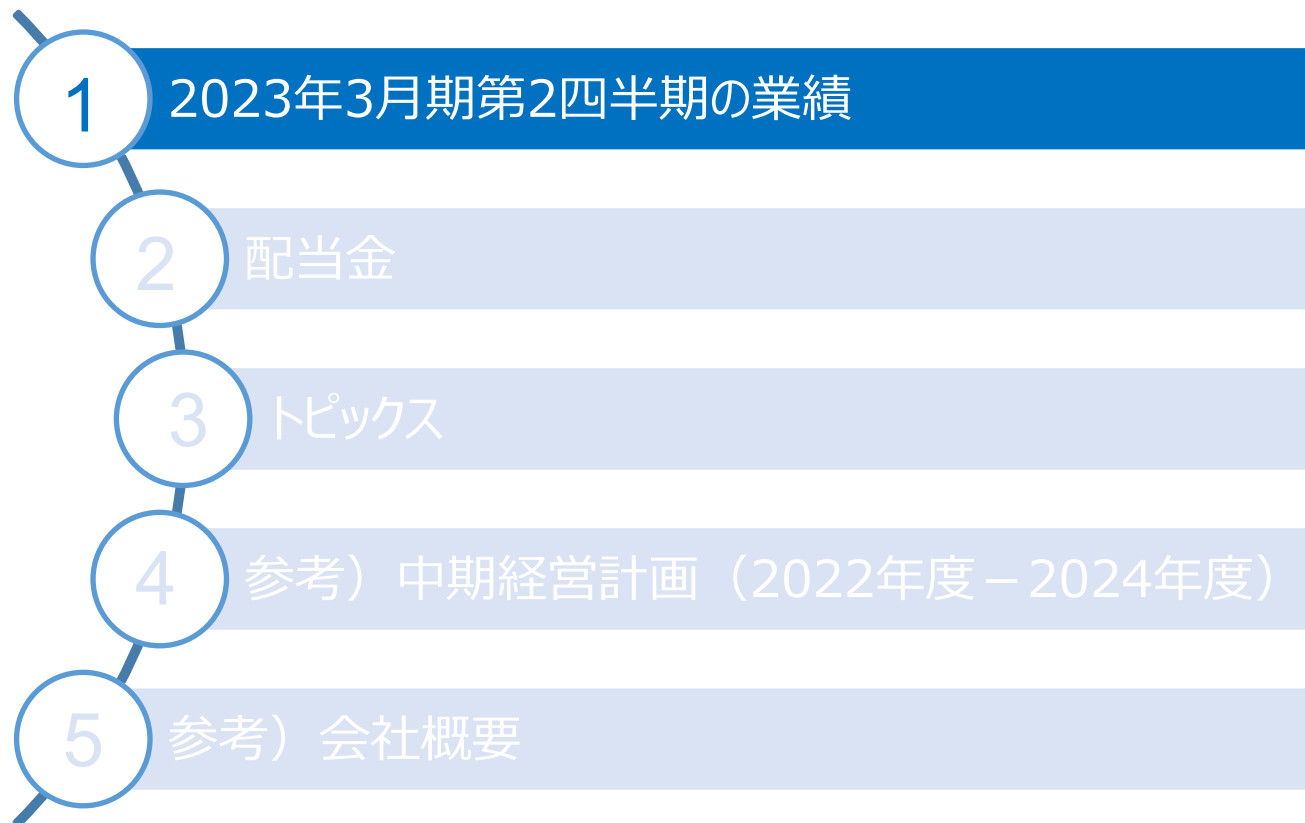


[visit our website](#)

目次



- 1 2023年3月期第2四半期の業績
- 2 配当金
- 3 トピックス
- 4 参考) 中期経営計画 (2022年度 – 2024年度)
- 5 参考) 会社概要



2023年3月期第2四半期連結累計期間：連結損益状況

(単位：百万円)	2022年3月期2Q		2023年3月期2Q		前期比	
	金額	比率	金額	比率	増減額	増減率
売上高	14,935	100.0%	16,808	100.0%	1,872	12.5%
売上原価	11,559	77.4%	13,278	79.0%	1,719	14.9%
売上総利益	3,376	22.6%	3,530	21.0%	153	4.5%
販管費	2,389	16.0%	2,470	14.7%	80	3.4%
営業利益	986	6.6%	1,059	6.3%	72	7.4%
経常利益	1,095	7.3%	1,074	6.4%	△ 20	△1.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	715	4.8%	648	3.9%	△ 66	△9.4%
1株当たり利益（円）	44.78	—	40.56	—	△ 4.22	△9.4%

- 売上高は前年同期比12.5%増となり好調に推移。
- 増収効果は大きかったものの、電気料金などの高騰に伴う原価高により売上総利益率が1.6%低下。
- 営業利益は増益を維持したものの、前年同期に計上した一時的な損益が無くなったことなどから、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は減益となった。

サービス別の売上高／売上総利益

(1) 情報処理 サービス

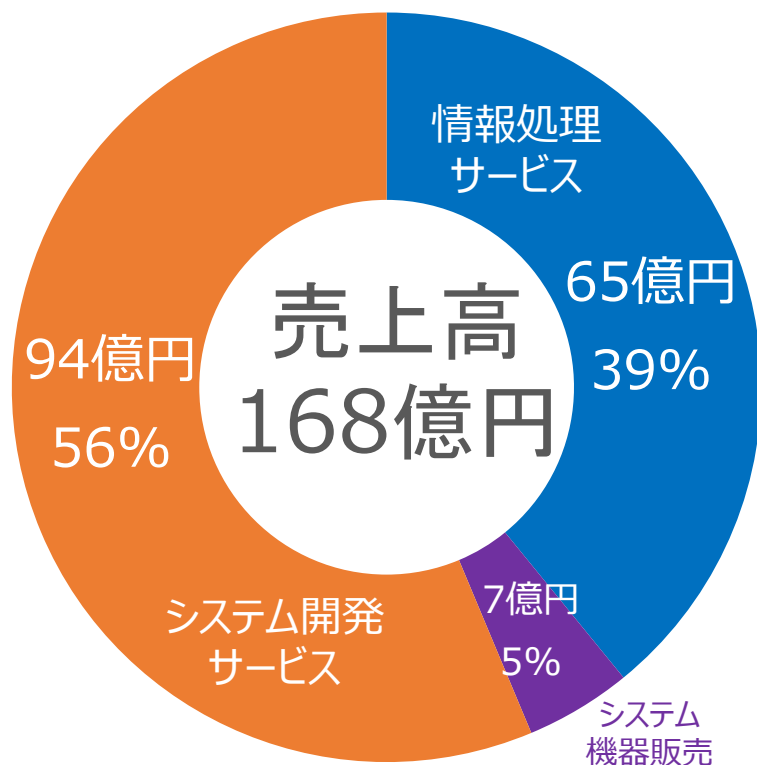
データセンター・クラウドサービス
受託計算サービス
メーリングサービス 等

(2) システム開発 サービス

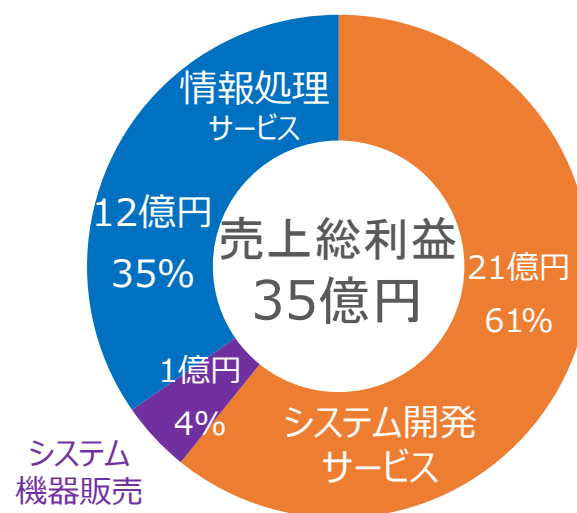
ソフトウェア受託開発
ハードウェア受託開発 等

(3) システム 機器販売

サービス別売上高



サービス別売上総利益



2023年3月期第2四半期連結累計期間：サービス別収益の実績

inet

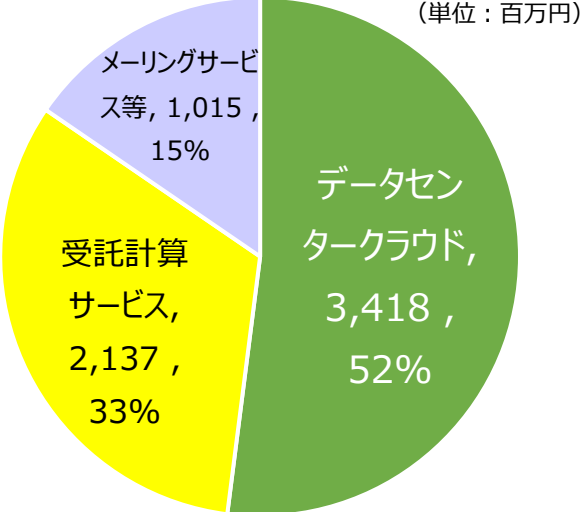
(単位：百万円)		2022年3月期2Q	2023年3月期2Q	前期比	
		金額	金額	増減額	増減率
情報処理サービス	売上高	6,077	6,570	492	8.1%
	売上総利益	1,434	1,225	△ 208	△14.5%
	売上総利益率	23.6%	18.7%	△4.9%	－
システム開発サービス	売上高	8,339	9,462	1,122	13.5%
	売上総利益	1,837	2,142	304	16.6%
	売上総利益率	22.0%	22.6%	0.6%	－
システム機器販売	売上高	518	776	257	49.7%
	売上総利益	104	161	57	54.6%
	売上総利益率	20.2%	20.8%	0.7%	－
合計	売上高	14,935	16,808	1,872	12.5%
	売上総利益	3,376	3,530	153	4.5%
	売上総利益率	22.6%	21.0%	△1.6%	－

- 各サービスすべてにおいて、売上高は前年同期を上回り好調に推移した。
- 「情報処理サービス」は、増収となったものの、電気料金などの高騰により売上総利益は前年同期比△14.5%と大幅な減益。省エネ機器への転換や顧客の理解を得る形で収支の改善を図っている。
- 「システム開発サービス」は既存顧客からの開発案件が増加しており、好調に推移。利益率も0.6%UP。

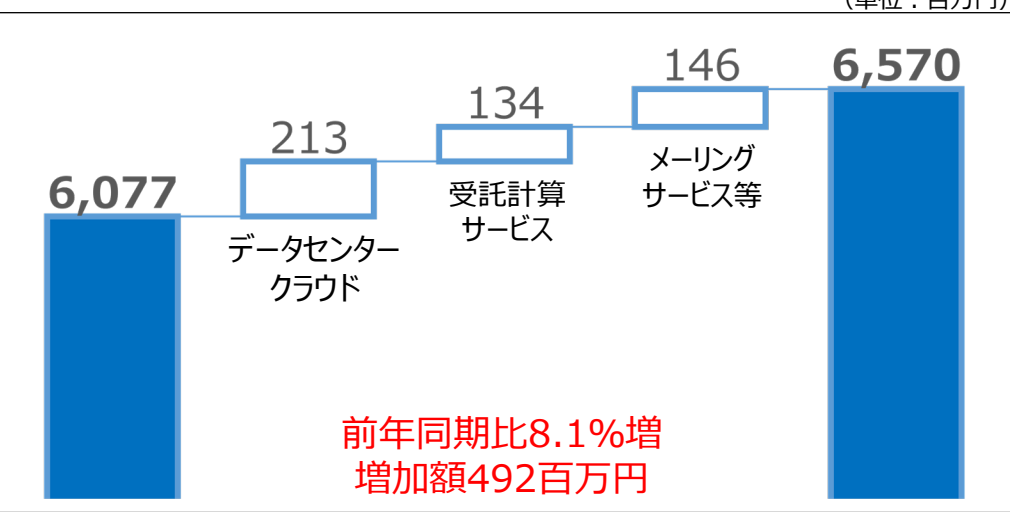
2023年3月期第2四半期連結累計期間：情報処理サービス



売上高の構成



売上高の増減要因

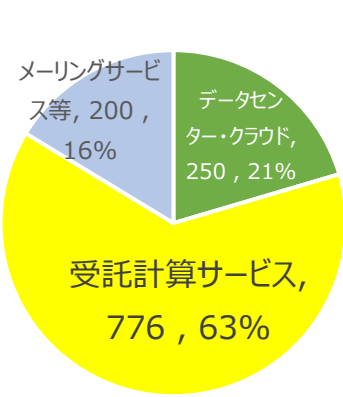


2022年3月期
第2四半期

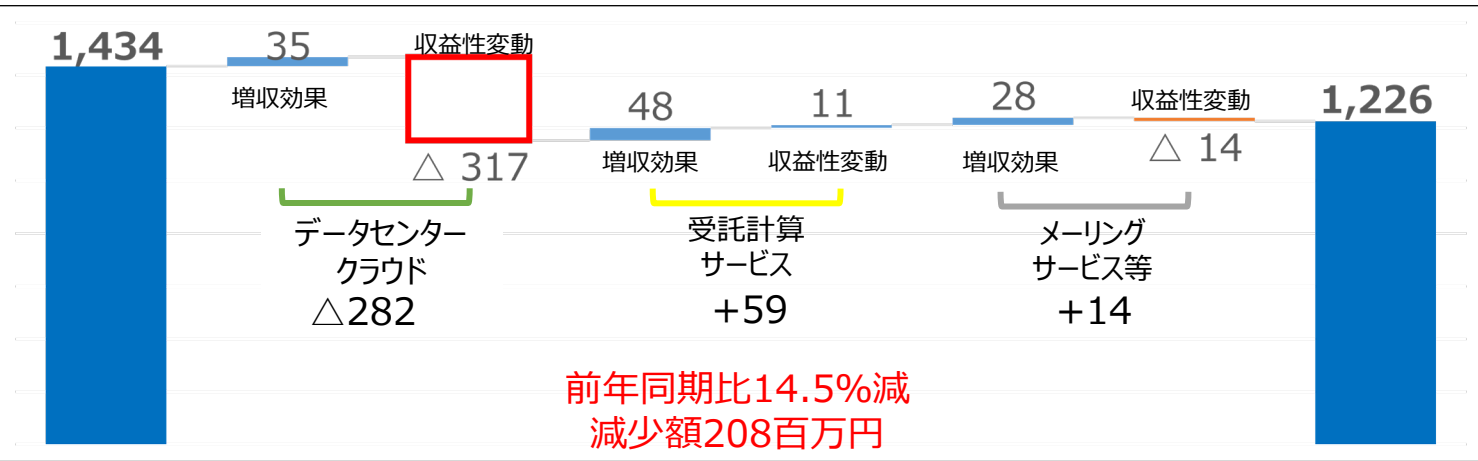
2023年3月期
第2四半期

前年同期比8.1%増
増加額492百万円

売上総利益の構成



売上総利益の増減要因

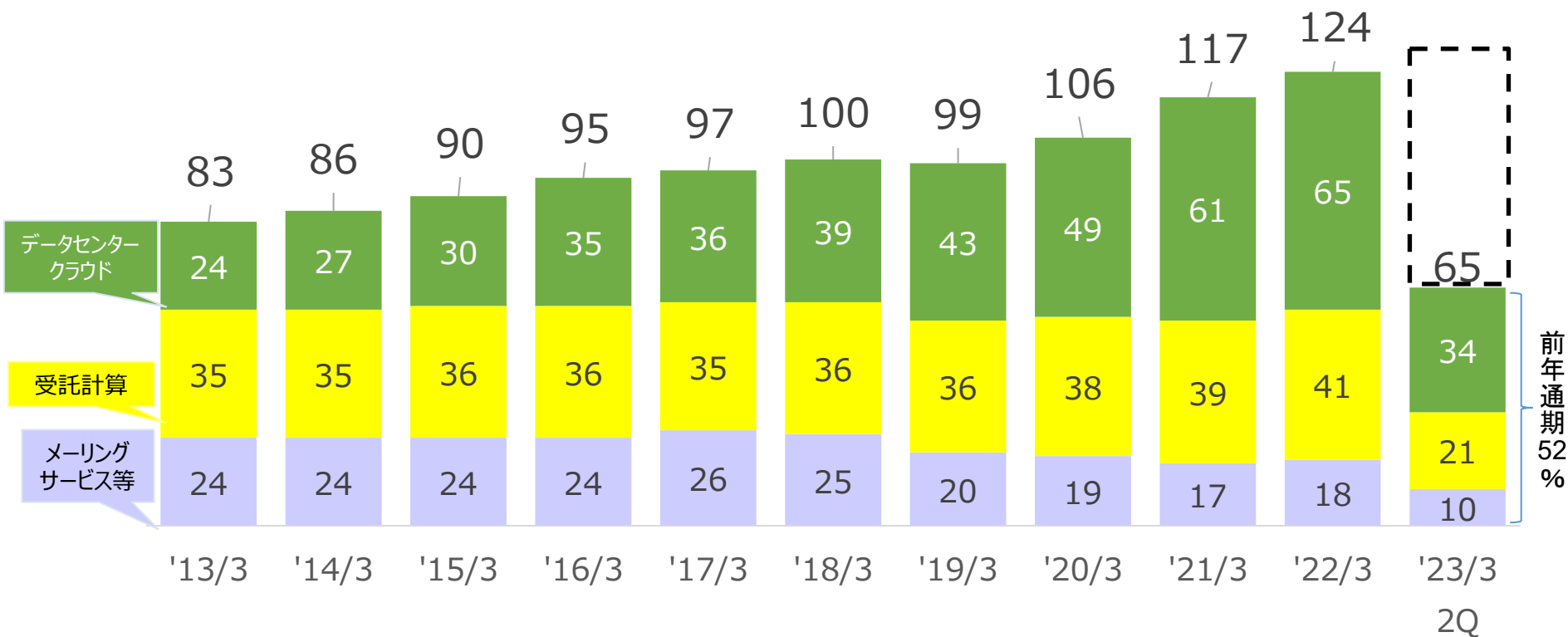


2022年3月期
第2四半期

2023年3月期
第2四半期

前年同期比14.5%減
減少額208百万円

情報処理サービス／売上高の推移

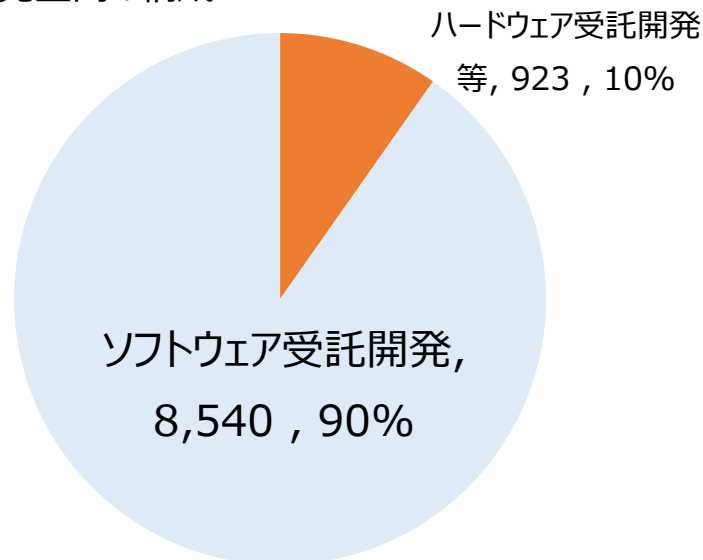


- この10年間の情報処理サービス部門の売上高は、「データセンタークラウドサービス」の成長に伴い増加。
- 当第2四半期連結累計期間の同部門の売上高65億円は、前年度通期売上高124億円の52%に相当。
- 「受託計算サービス」は安定した売上を維持してきたが、ここ数年、売上高は徐々に増加してきている。背景として、小売業者が業務システムを自社所有から、業務系プラットフォームの利用に転換する流れがあり、実績のある当社サービスの利用が増えているためである。
- 「メーリングサービス」は昨年度より増収基調に転じている。競合先が減少している上、自社センターでお預かりするデータを印刷から郵便まで自社で一貫して対応できる当社サービスが評価されているためである。

2023年3月期第2四半期連結累計期間：システム開発

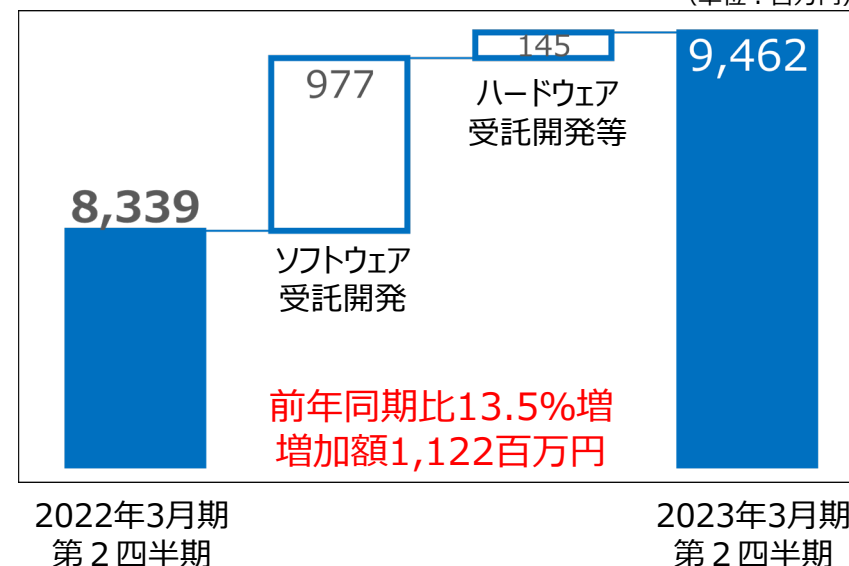
売上高の構成

(単位：百万円)

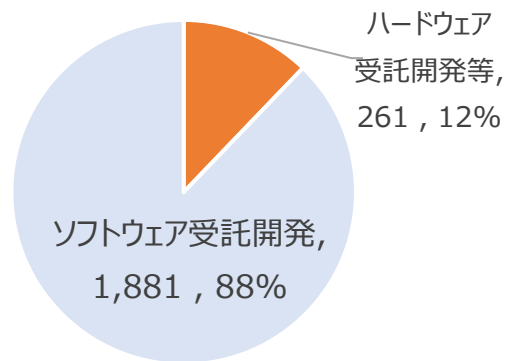


売上高の増減要因

(単位：百万円)



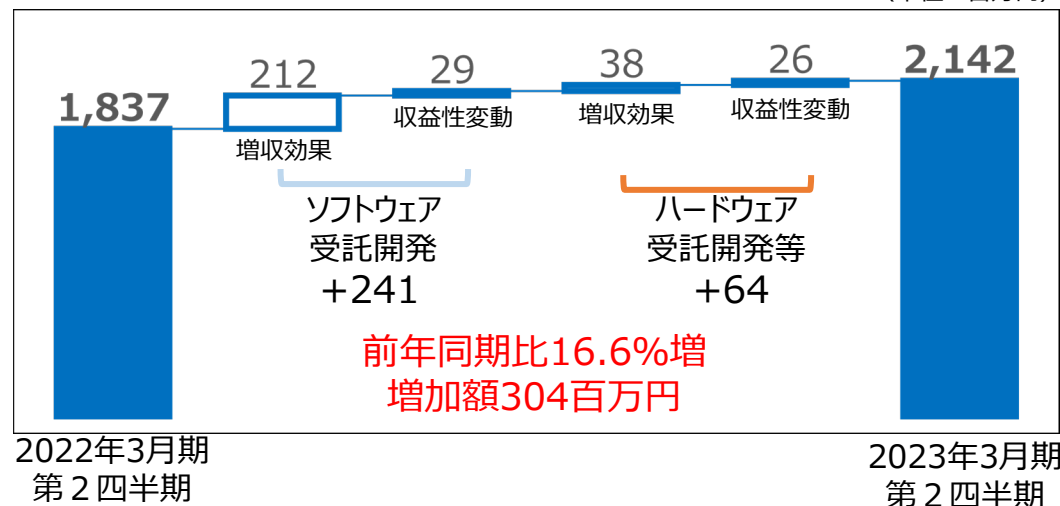
売上総利益の構成

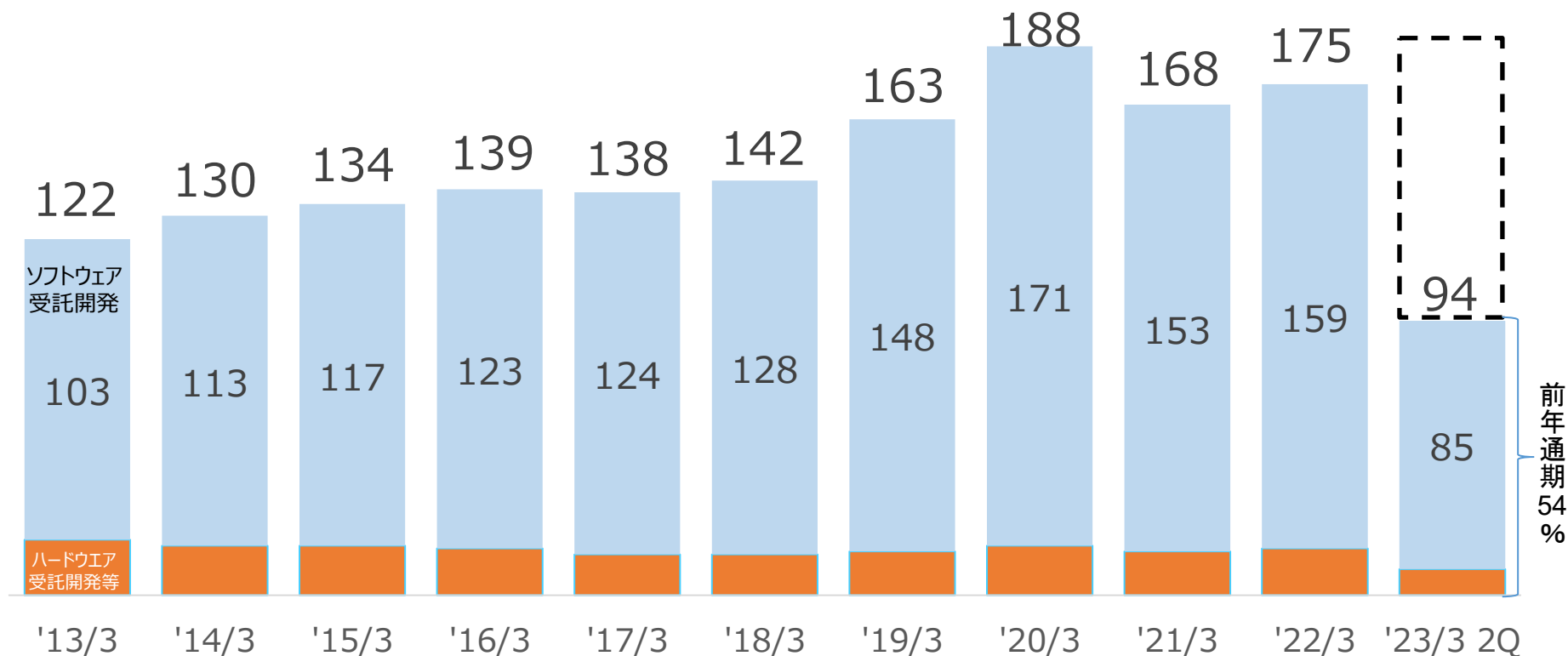


(単位：百万円)

売上総利益の増減要因

(単位：百万円)





- この10年間のシステム開発部門の売上高は、M&Aなどもあり、2020年3月期まで每期増収を達成。2021年3月期に新型コロナウイルス感染症により初めて減収となったものの、翌期2022年3月期から再度増加に転じている。
- 当第2四半期連結累計期間の同部門の売上高94億円は、前年度通期売上高175億円の54%に相当。
- 当社グループが以前より強みを持つ、金融業、流通業、通信業及び宇宙関連事業向けのシステム開発案件が年々増加しており、ソフトウェア受託開発サービスの売上増加につながっています。
- 2019年3月期にソフトウェア開発子会社1社がグループ入り。子会社2社の業績も好調に推移しており、開発サービス部門全体の業績に貢献している。

2023年3月期第2四半期末：連結貸借対照表

(単位：百万円)	2022年3月末		2022年9月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	10,701	31.9%	10,682	32.2%	△ 18	△0.2%
固定資産	22,802	68.1%	22,498	67.8%	△ 304	△1.3%
総資産	33,503	100.0%	33,181	100.0%	△ 322	△1.0%
流動負債	9,903	29.6%	9,530	28.7%	△ 372	△3.8%
固定負債	6,295	18.8%	6,286	18.9%	△ 9	△0.1%
総負債	16,199	48.4%	15,817	47.7%	△ 382	△2.4%
純資産	17,304	51.6%	17,363	52.3%	59	0.3%
負債・純資産合計	33,503	100.0%	33,181	100.0%	△ 322	△1.0%

総資産は前期末比△322百万円、総負債は△382百万円

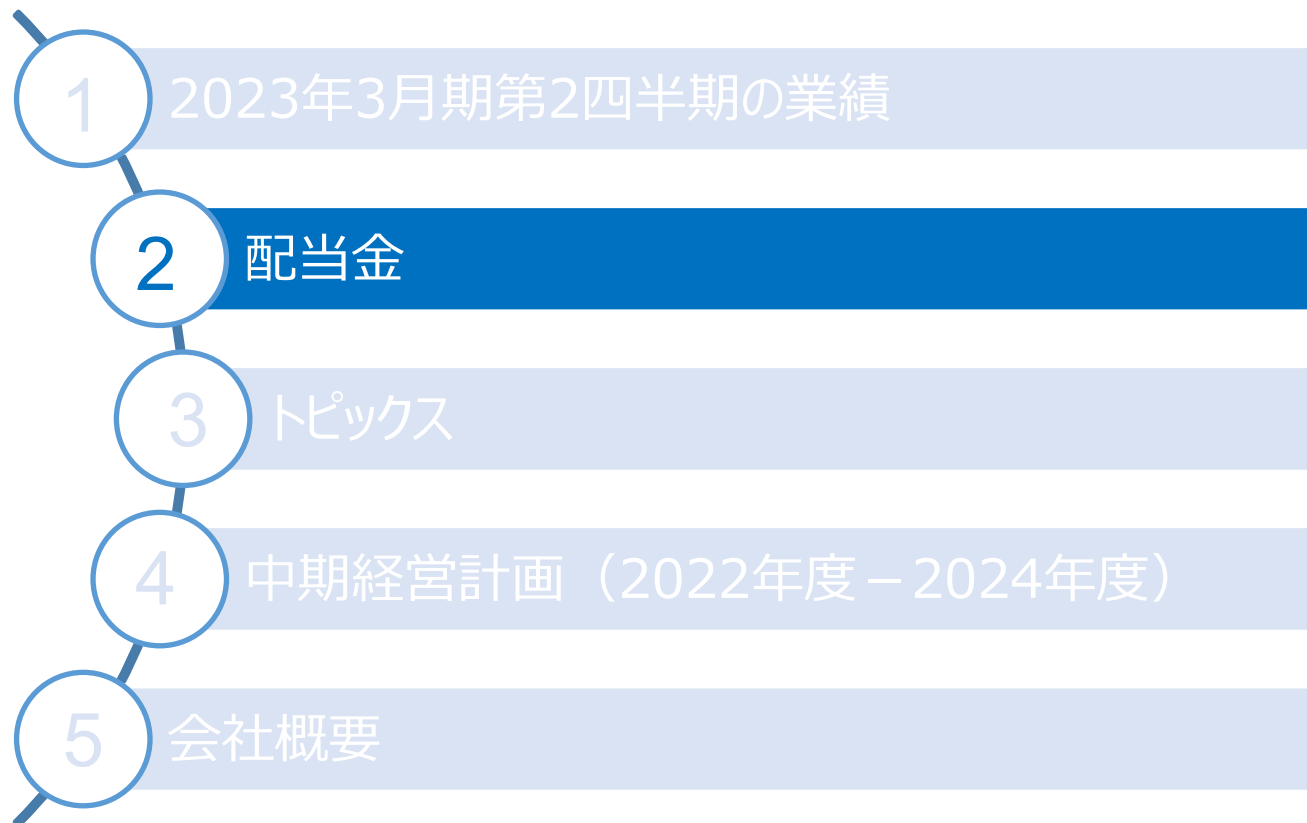
- 総資産の減少は主に市場性のある有価証券の評価減によるもの。
- 2022年9月末時点での現預金残高は3,488百万円（前期末比196百万円減）、有利子負債残高は9,170百万円（短期3,270百万円、長期5,900百万円、前期末比246百万円増）。
- 自社データセンター等への設備投資に相当する有形固定資産の取得額は746百万円（前年同期比377百万円増）。設備増強や機器の更新などへの投資を実施したもの。

2023年3月期：通期見通しについて

(単位：百万円)	通期業績予想(*)	第2四半期累計	進捗率
売上高	33,500	16,808	50.2%
営業利益	2,640	1,059	40.1%
経常利益	2,770	1,074	38.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,830	648	35.4%

(*)2022年5月6日公表の通期の連結業績予想

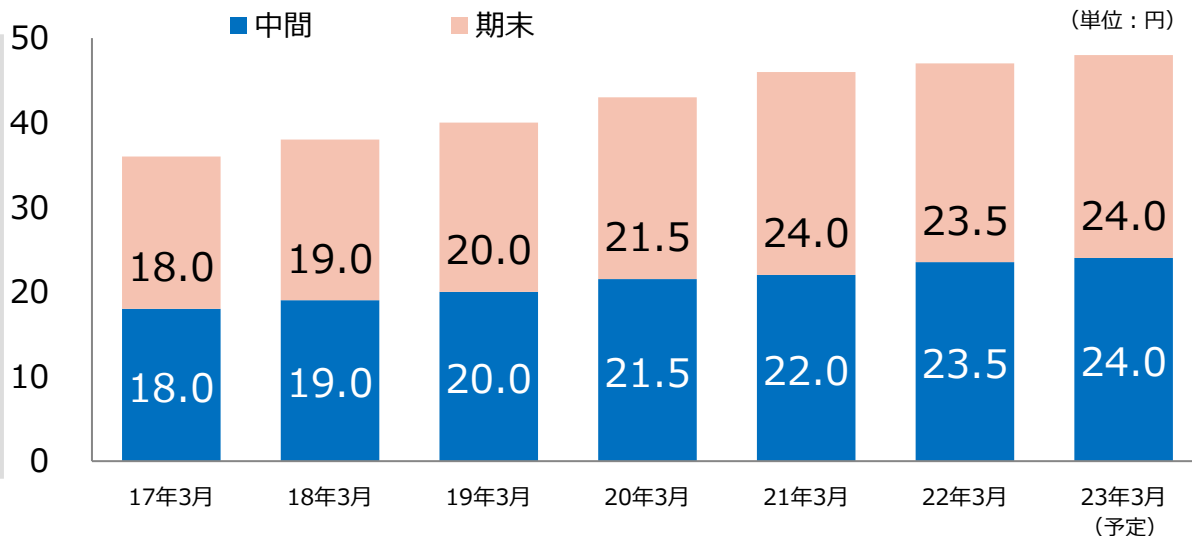
- 売上高は期初想定のとおりに進展中。引き続き順調に推移。
- 電気料金を中心とする原価の高騰は期初想定以上。対策として、省エネ機器への入れ替え、価格見直しなどを進めて、原価抑制に努めている。
- 併せて、売上増による収益の向上、及び販管費の削減等により、通期業績予想の達成を目指す。



2023年3月期第2四半期連結累計期間の配当金：1株当たり配当額24円

《配当方針》

将来の資金需要に備え
内部留保しつつ
安定配当を継続実施



1株当たり年間配当金（11期連続増配を予定）

2021年3月期
(実績)

46.0円

中間 (22.0円)
期末 (24.0円)



2022年3月期
(実績)

47.0円

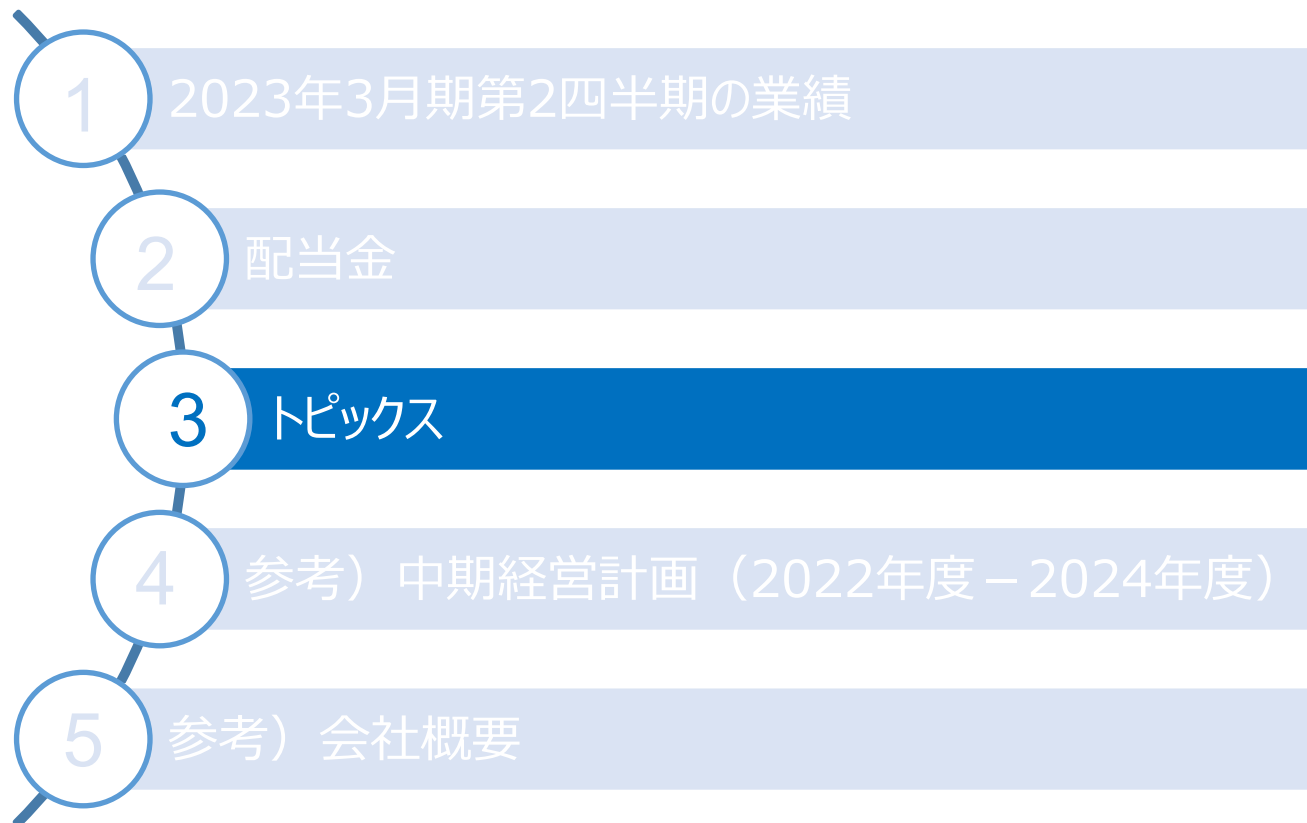
中間 (23.5円)
期末 (23.5円)



2023年3月期
(予定)

48.0円

中間 (24.0円)
期末 (24.0円)



介護タクシー業界を変革するヘルスケアMaaS(*)

アイネットは、社会課題を新たな事業で解決する取り組みを推進しています。

移動困難者と介護タクシー事業者を最適にマッチングし、予約から決済までを可能とするシステムを構築することにより、介護タクシー利用や移動困難者の外出にかかる課題を解消するとともに、利用者のニーズ拡大による需要の創出を目指しています。

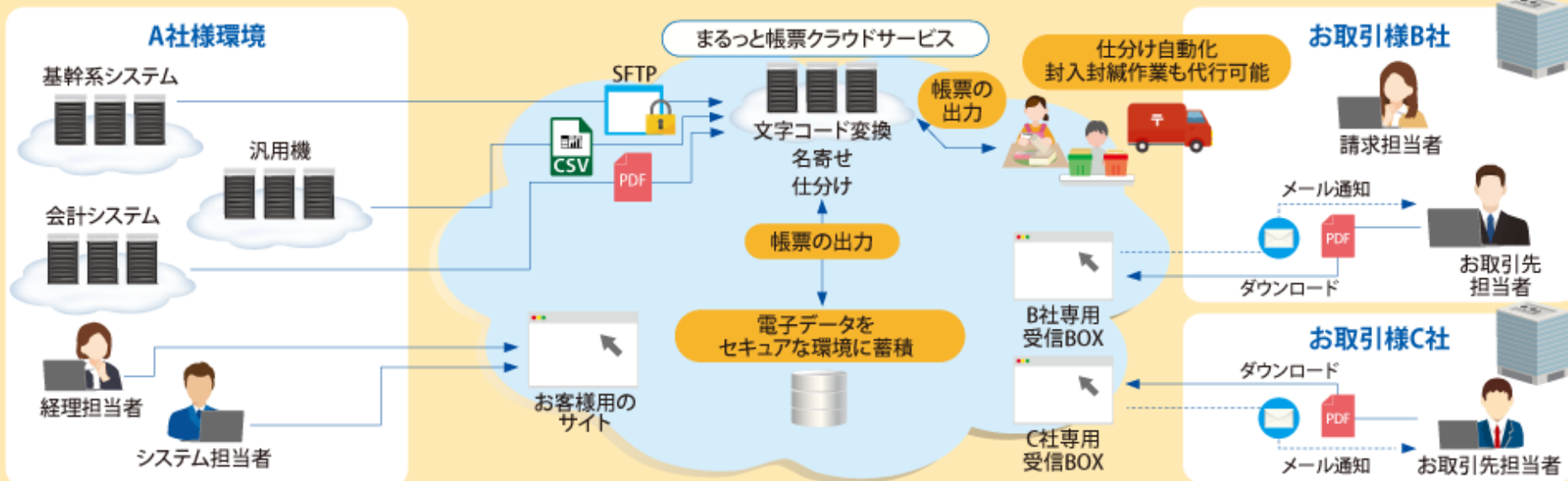
現在、神奈川県の藤沢市、鎌倉市で実証実験を行っています。



*) MaaS: Mobility-as-a-Service



当社のメーリングサービスとユニリタの「まるっと帳票クラウドサービス」（利用者に帳票を電子配信するクラウドサービス）を融合した帳票業務の効率化を実現する新しいサービスの提供を開始しました。



これにより以下3つが実現可能となります。

- 印刷と電子配信のメリットを併せ持つ運用により帳票業務のDX化を実現
- お客さまのタイミングに応じて送付手段の選択に柔軟に対応
- 当社データセンター内での処理完結によるデータの外部流出リスク極小化

AIサイバーセキュリティのグローバルリーダーである英国のダークトレース社と販売代理店契約を締結し、独自の自己学習型AI技術を駆使してネットワーク上のあらゆるサイバー脅威の検知・調査・遮断を1つのプラットフォーム上で自律的に行うNDR製品『Darktrace Immune System』を販売しております。

これにより、業種問わずセキュリティの対象範囲が広がり、セキュリティ商品の強化に繋がりました。引き続き、企業のセキュリティ対策のご支援のため、世界最高レベルのツールをご提供してまいります。

ENTERPRISE
IMMUNE SYSTEM
NOVEL THREAT DETECTION

ANTIGENA
AUTONOMOUS RESPONSE

CYBER AI ANALYST
AUTOMATED INVESTIGATIONS

AUTONOMOUS • CLOUD-NATIVE
DARKTRACE IMMUNE SYSTEM
POWERED BY SELF-LEARNING AI

CLOUD
 

SAAS
  

EMAIL
 

ENDPOINT

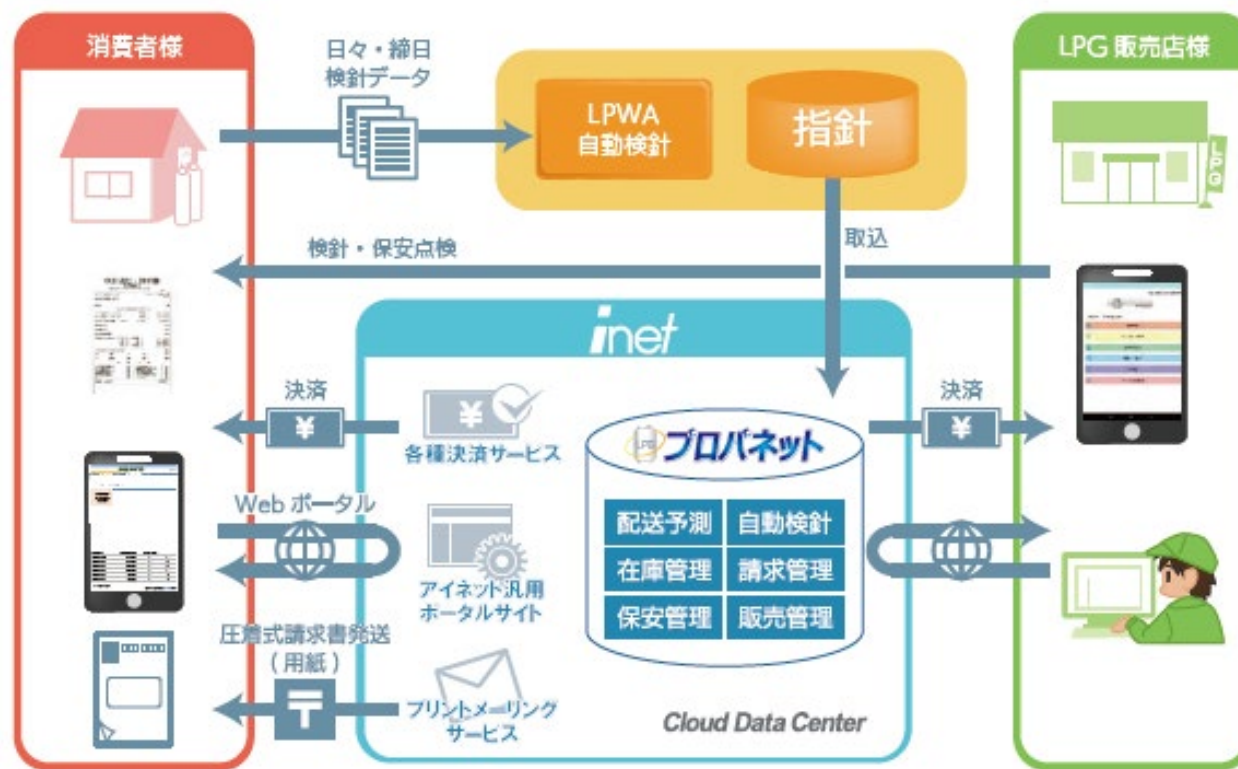

NETWORK


OT




LPガス向けスマートメーター事業「プロパネット」が急成長中 *inet*

プロパネットは、当社が提供するLPガス小売業向けクラウドタイプのLPガス販売管理システムです。LPガス小売業様の業務効率化、DX推進に最適なツールとして、好評を博しております。



- ✓ 検針票代行発送サービスやWebポータルシステム、保安点検タブレット端末、各種決済サービス連携等、充実した機能を搭載
- ✓ アイネットのデータセンターにてデータ管理、災害対策、BCP対策等に効果的
- ✓ 導入・維持コストの低減を実現。

サービス導入事例 HPへ掲載

今期からサービス導入事例の掲載に注力しております。
導入事例を掲載することにより、「当社の信頼感の向上」、「お客様にサービス活用のイメージをして頂く」、「サービス導入を検討しているお客様の背中を押す」などの効果も期待できるため、今後も多くの事例を公開していきます。

導入事例

Case



株式会社電算様

※Next Generation 対応
EASY Cloud

創立50周年を控え、アイネットとの連携でさらなる飛躍を目指す「電算」

詳細はこちら >



株式会社ユニタ様

※Next Generation 対応
EASY Cloud

ユニタクラウドサービスのインフラ基盤に「NGEC」を採用

詳細はこちら >



日本工学院専門学校様

i-visible CO₂

二酸化炭素濃度をリアルタイムに可視化することで教育現場の安全・安心を担保

詳細はこちら >



エバラ食品工業株式会社様

Cloud Data Center

「10年間ノートラブル」のコロケーションサービスで業務システムの大規模な強靭化を実現

詳細はこちら >



大分石油株式会社様

Web-Fleet

クラウド型の石油販売車向け勘定系システム導入でレガシーシステムを刷新

詳細はこちら >



アルファコンピュータ株式会社様

※Next Generation 対応
EASY Cloud

「GAKUENデータセンター」の基盤として「NGEC」を採用

詳細はこちら >

【導入事例ページURL】

<https://www.inet.co.jp/product/case/>



健康経営の促進

社員が経営における最大の財産であるという考えのもと、社員が心身ともに健康であることこそが、持続的な企業価値向上の源泉であると考え、健康経営を推進しています。
社員のみんなが安心して力を発揮できる労働環境をつくるため、ワークスタイルの変革を推進します。

ホワイト500 (4年連続認定)



横浜健康経営認証2022

最高ランクの「AAA」認証を取得
(アイネット、アイネット・データサービス)



「健康に関する主な取り組み」

- 健康経営を宣言
- 人事部・健康支援室・健康保険組合が連携

【障がい者雇用の促進】

『アイネット・データサービス』

障がいのある方に活躍の場を提供し、
自律を支援することを目的に特例子会社（厚生労働大臣認定）を設立

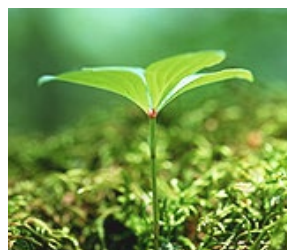
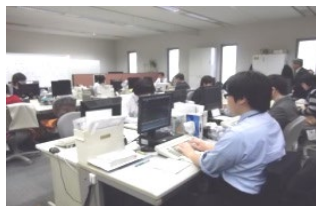
自立そして自律

自立 成長 自律

■ 主な業務



データ入力
スキャニング



軽作業
名刺作成 他



【子育て支援サイト】

『働くママ応援し隊』

横浜市オープンデータを活用した保育施設検索サイト
「働くママ応援し隊」を開設・運営
2022年6月にリニューアル、子育てブログもスタート



アイネット地域振興財団は、地域社会の発展に貢献する社会活動を支援していくことで、ESG活動・社会貢献を実施しています。

神奈川県域で以下の事業を行っております

- ① 以下に関する活動を行う団体等の持続性やその活動を支援・助成または評価・顕彰する事業
 - ・ 子ども・青少年の健全な育成、教育
 - ・ スポーツ等を通じた心身の健全な発展
 - ・ 公衆衛生の向上
 - ・ 環境保全・整備
 - ・ 地域社会の健全な発展
- ② その他公益目的を達成するために必要な事業

設立以降の支援実績は以下のとおりです。

- 2022年度：27団体
- 2021年度：22団体
- 2020年度：14団体

※ アイネット地域振興財団は、当社創業者最高顧問の池田典義が、神奈川県内で社会貢献活動（公益を目的とする活動）を行う団体の持続可能な活動を支援・助成することを目的に、設立した公益財団法人です。

財団ウェブサイトURL <https://www.inet-found.or.jp/>

情報技術で *Enjoy Life* を応援します

<免責事項>

- 本資料は、当社グループの業績及びグループの事業戦略に関する情報提供を目的としたものであり、当社及び当社グループの株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本資料には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載していますが、これらの情報は資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を 約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転載等を行わないようお願いいたします。

<問合せ先>

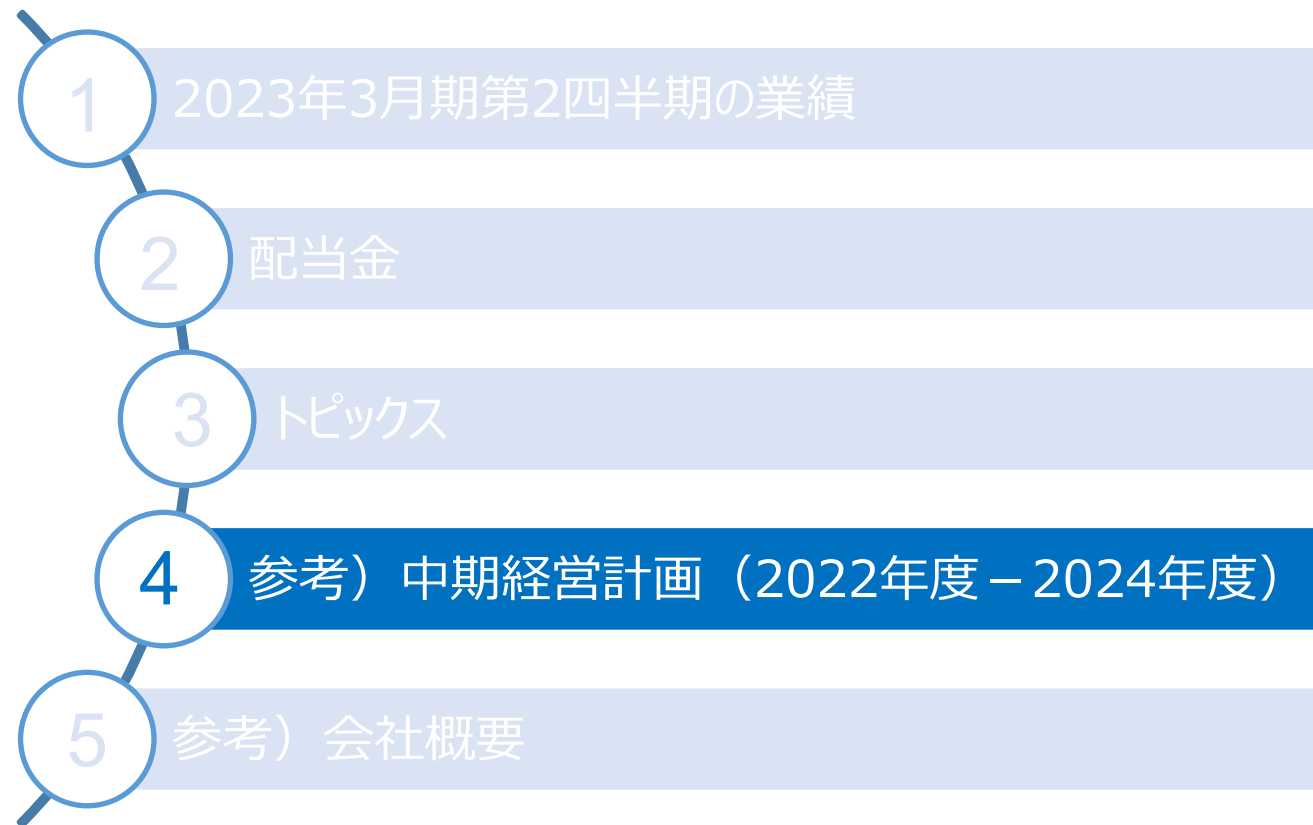
経営戦略・IR部

TEL 045-682-0806

E-Mail contact_ir@inet.co.jp



[visit our website](https://www.inet.co.jp)



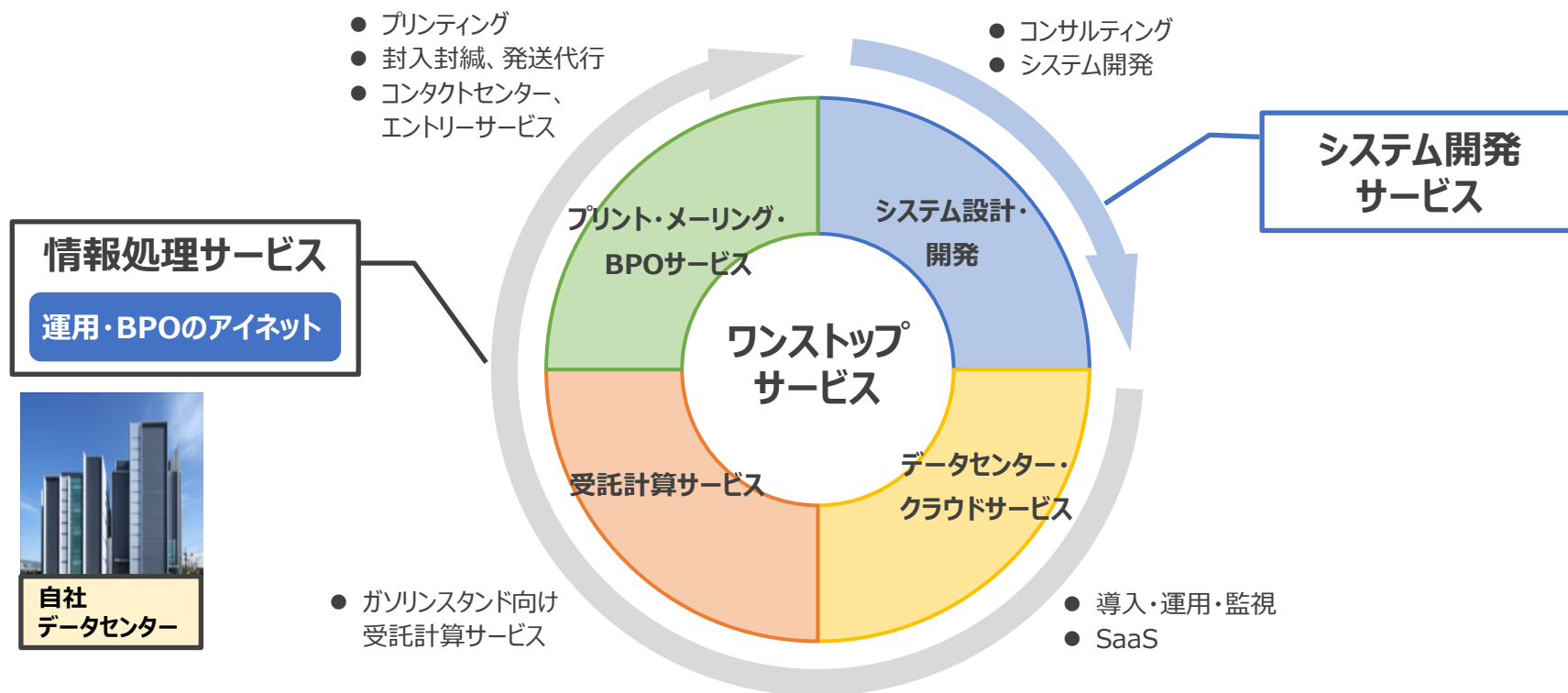
(金額単位：百万円)

	2022年3月期 実績		2025年3月期 目標
売上高	31,169		37,700
営業利益	2,367		3,200
営業利益率	7.6%		8.5%
ROE	10.1%		10%以上

- 売上高・営業利益の増加を図りつつ、営業利益率・ROEの向上も目指す

サービス展開モデル

システム開発、データセンター・クラウドサービス、受託計算、BPOまでワンストップで提供



運用・BPOのアイネット

自社データセンター運営で蓄積されたノウハウをベースに、データセンターサービスからBPOまで、万全のセキュリティ・確実なオペレーションにより、永年にわたり顧客のニーズに的確に対応。運用ノウハウを自社のみならず顧客にもサービスとしてご提供

重点強化ポイント

重点強化ポイント	主な取組み	関連SDGs
DX、New Normal時代に向けた顧客サービス、研究開発の推進	- クラウドサービス普及拡大 - 非接触、非密集対策 - ビッグデータ・AI・IoT推進	  
共創・イノベーション推進と価値創出	- SDGs推進専門部署設置 - 産公学民連携事業推進 - 財団、特例子会社による事業活動推進	  
人材の多様化、高度化、生産性向上	- 社員の能力開発 - ダイバーシティ推進 - キャリア形成支援 - 働き方改革の推進	    
サービス展開モデルにおける事業ポートフォリオの適切な運営、企業価値の向上	- 自社データセンターによるワンストップモデル推進 - ストックビジネス強化	 

情報処理サービス

データセンター・クラウドサービス

- インフラ運用、システム運用、業務運用まで幅広いサービス提供推進
- 顧客に応じクラウドへの移行を手厚くサポート
- 新サービス拡充（セキュリティ、ストレージ等）
- 高効率、低消費電力サーバ・ストレージによる省エネサービスの提供

受託計算サービス

- 石油元売り・商社向けDX推進強化（業務効率化提案等）
- 大手特約店向けサービス拡充（規制対応、ASP利用拡大）
- 顧客の拡大（SS向けサービス拡充、LPG業界向けサービス展開）

プリント・メーリング・BPOサービス

- 業務効率化コンサルティング推進（電子と紙のハイブリッド化）
- サービス多角化（協業先との連携 - BPO、配送サービス等）
- 業務の質・量の強化に向けた設備の増強と効率的運営

システム開発サービス

- 金融機関向けサービスの強化
- 販売管理システム、IoTプラットフォームのサービス展開強化
- 宇宙・衛星事業における協業と自社サービスの強化

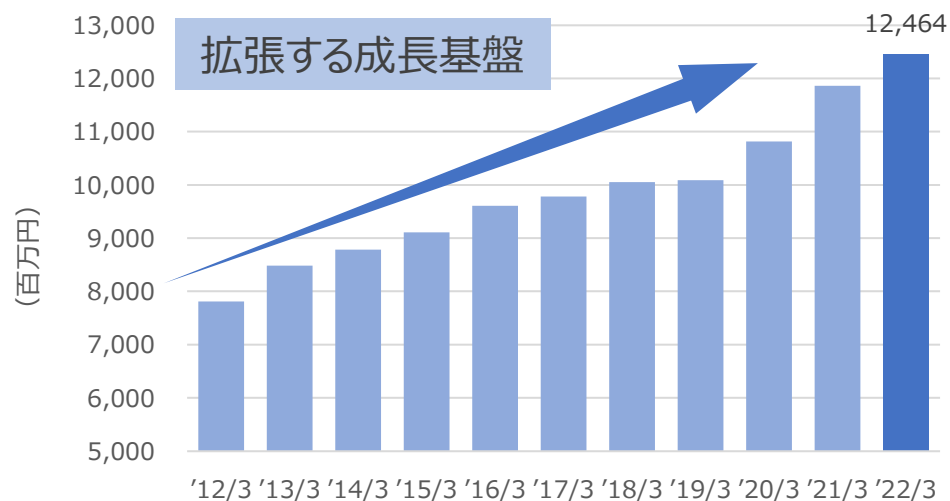
サービス構成

- クラウドサービス
- データセンターサービス

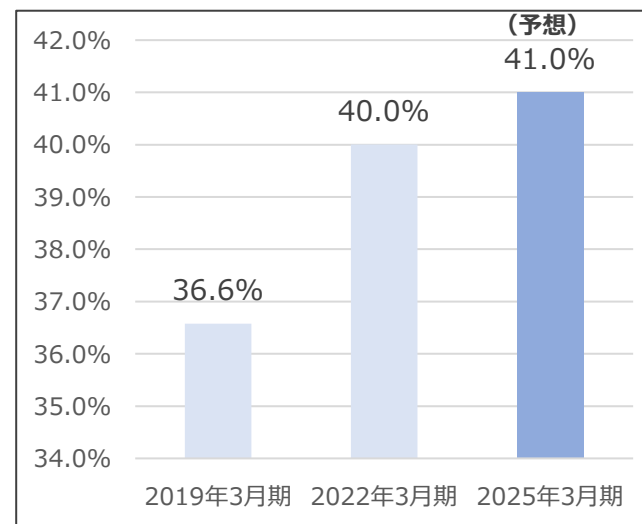
- 受託計算
(ガソリンスタンド)

- プリント・メーリング
- BPOサービス

● 売上高の推移



● 全社(連結)に占める売上高比率

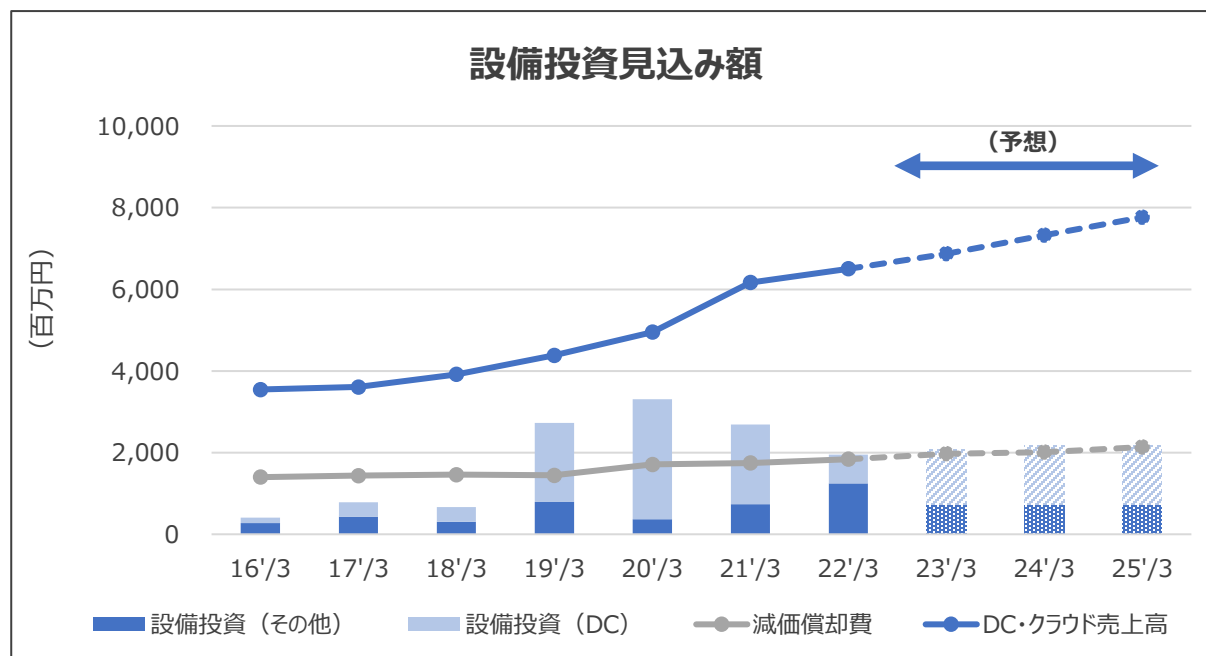


- 毎月定額で売上計上
- 次年度以降も契約が継続
- **ストックビジネス=情報処理サービス**

- 継続的な売上による**成長基盤**
- 1人あたりの売上・利益の増加

設備投資

- 当社サービスの軸となるデータセンターを中心に、社会的基盤として強化・推進
- 2019年度～2021年度は顧客のデータセンターのご利用と共に、設備の増強を実施
- 2022年度以降は、クラウドサービスの拡がりに合わせた増強継続
- データセンター新設の検討



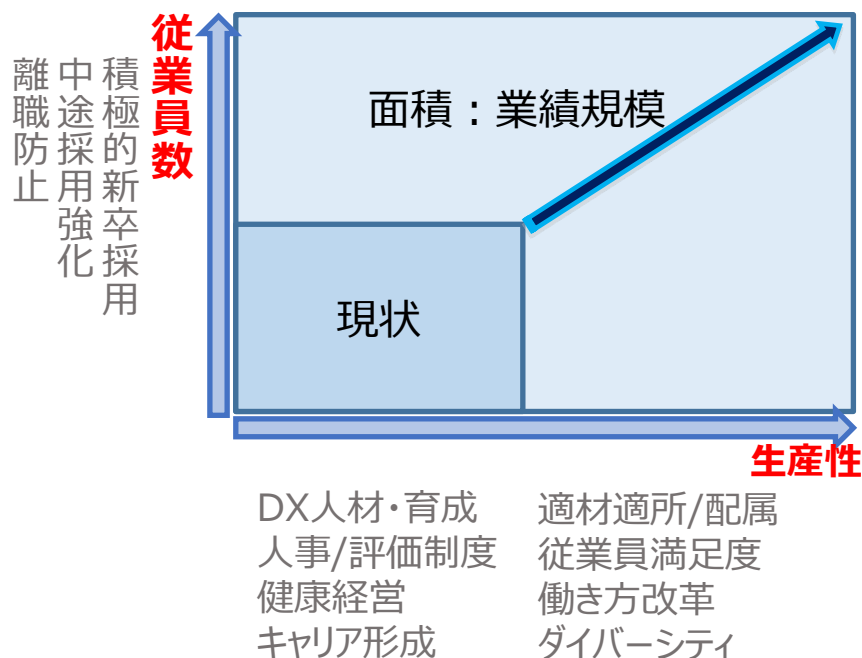
人的資本強化 方針

● 方針

情報技術でEnjoy Lifeを応援する会社を実現するために、経営における最大の財産は社員であるという理念のもと、社員の働きがいの実感につながり、会社も社員も成長ができる公正な人事制度を定めている

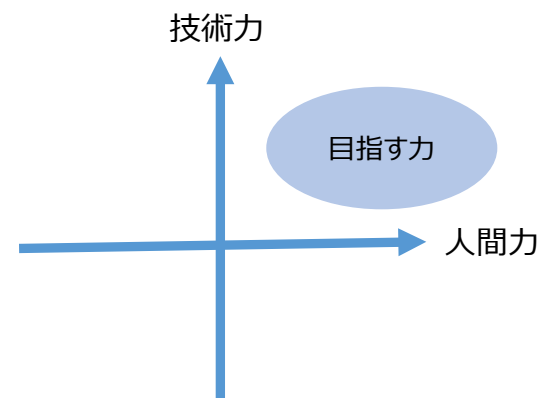
● 人材投資による業績規模の成長拡大

生産性向上と従業員数の増加を意識し、持続的成長を目指す



● IT人材としてあるべき姿

- 顧客から信頼される技術力と人間力を 育成する
- 若手やシニア、全ての世代が活躍できる



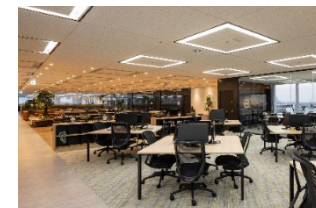
人的資本強化 関連施策

人材育成、開発

- 高度DX人材の育成（AI、データサイエンスなど）
- 若手の早期育成（新人研修は1年間のサポート）
- 学び場の提供（産学連携共同研究、社会人大学、eラーニング）
- 資格取得奨励による技術者の第三者評価UP

働き方改革

- テレワークの活用促進
- オフィスレイアウトの見直し推進（フリーアドレス等）
- 社内システムのDX化、ペーパーレス化、生産性向上
- 副業解禁の検討



（開発拠点をリニューアル）

ダイバーシティ&インクルージョン

- ダイバーシティ推進室による活動
- 女性社員の積極採用継続（新人の4割が女性）
- 外国人、障がい者など多様な人材採用
- 「えるぼし」、「くるみん」認定の継続
- 女性管理職の積極的登用



健康経営

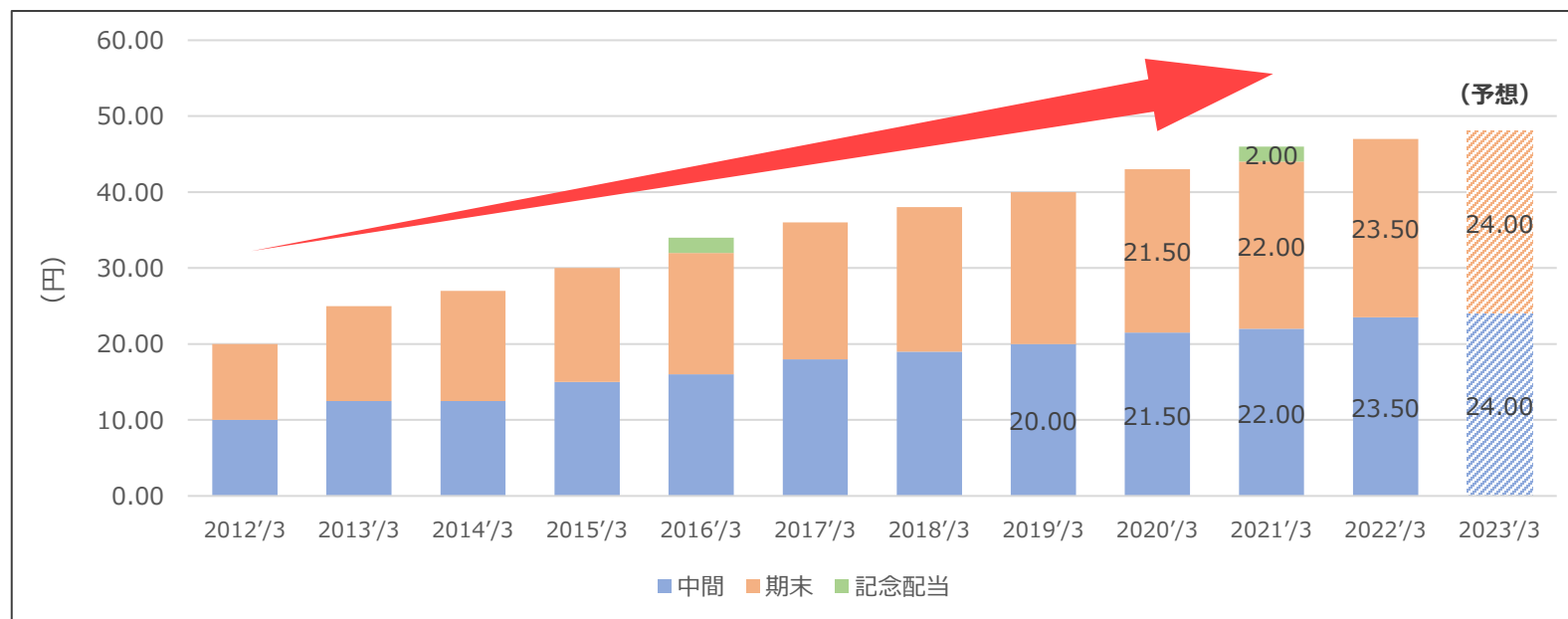
- 定期健康診断の受診率100%を継続
- 健康保険組合と連携し特定保健指導の受診率UP
- スポーツ大会の開催や部活動支援継続
- ホワイト500の認定継続

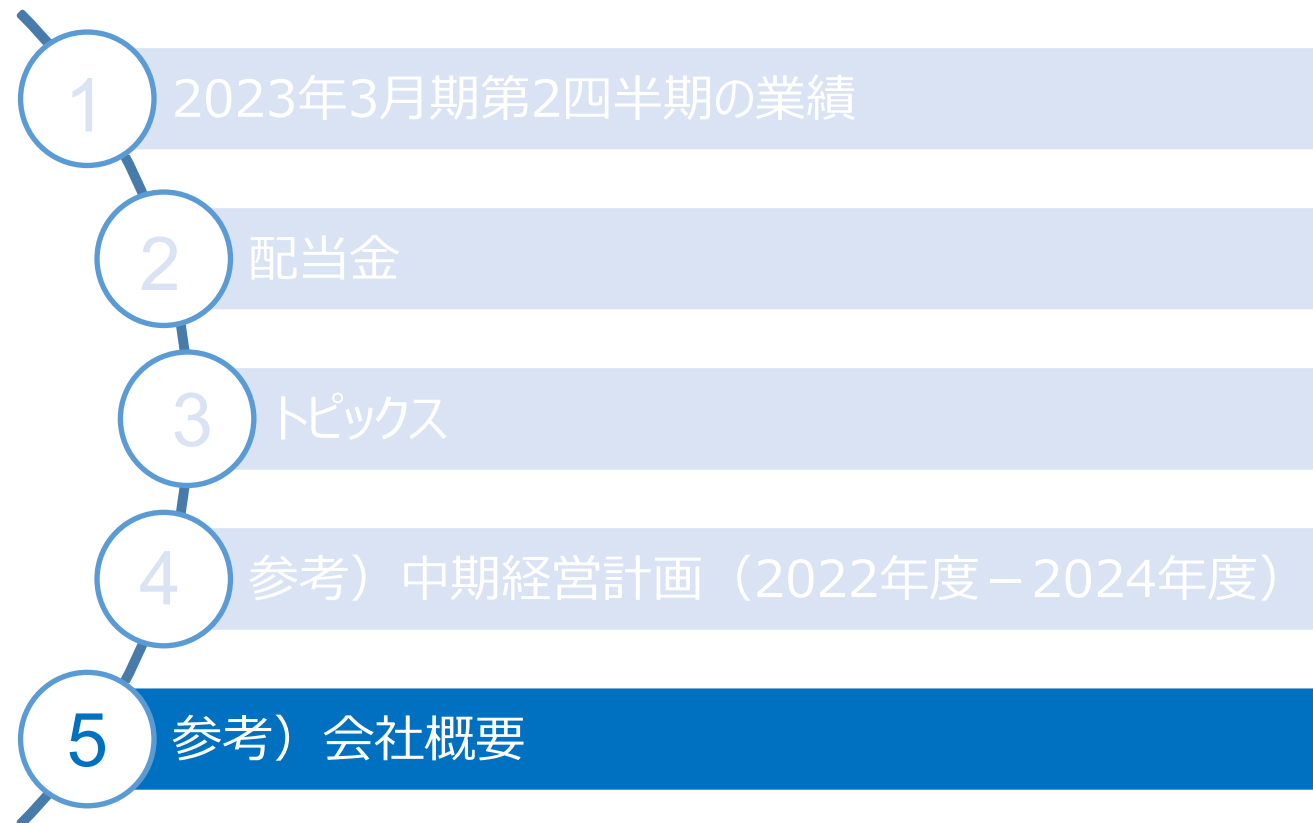


将来の資金需要や成長投資に備え、内部留保しつつ連続増配を目指す

● 配当実績（2011年度～2021年度）

- 11期連続増配（予想）
- 2015年度に創立45周年、2020年度に創立50周年の記念配当 2 円





2022年4月1日現在

- 商 号 株式会社アイネット
- 設 立 1971年4月22日
- 本 社 横浜市西区みなとみらい3-3-1
- 資本金 3,203百万円
- 創業者 創業者最高顧問 池田 典義
- 代表者 代表取締役
兼社長執行役員 坂井 満
- 社員数 1,752名（連結）
1,015名（単独）
- 事業所/支店/データセンター
東京事業所
札幌支店、仙台支店、中部支店、大阪支店、中四国支店、福岡支店
第1データセンター、第2データセンター



株式会社 アイネット

売上高：22,595百万円
従業員：1,015名

連結売上高：31,169百万円
連結従業員数：1,752人

連結子会社100%

株式会社ISTソフトウェア

事業：システム開発サービス
売上高：6,790百万円、従業員：486名

連結子会社100%

株式会社ソフトウェアコントロール

事業：システム開発サービス
売上高：2,213百万円、従業員：251名

特例子会社*100%

株式会社アイネット・データサービス

事業：事務サービス
売上高：71百万円、従業員：23名

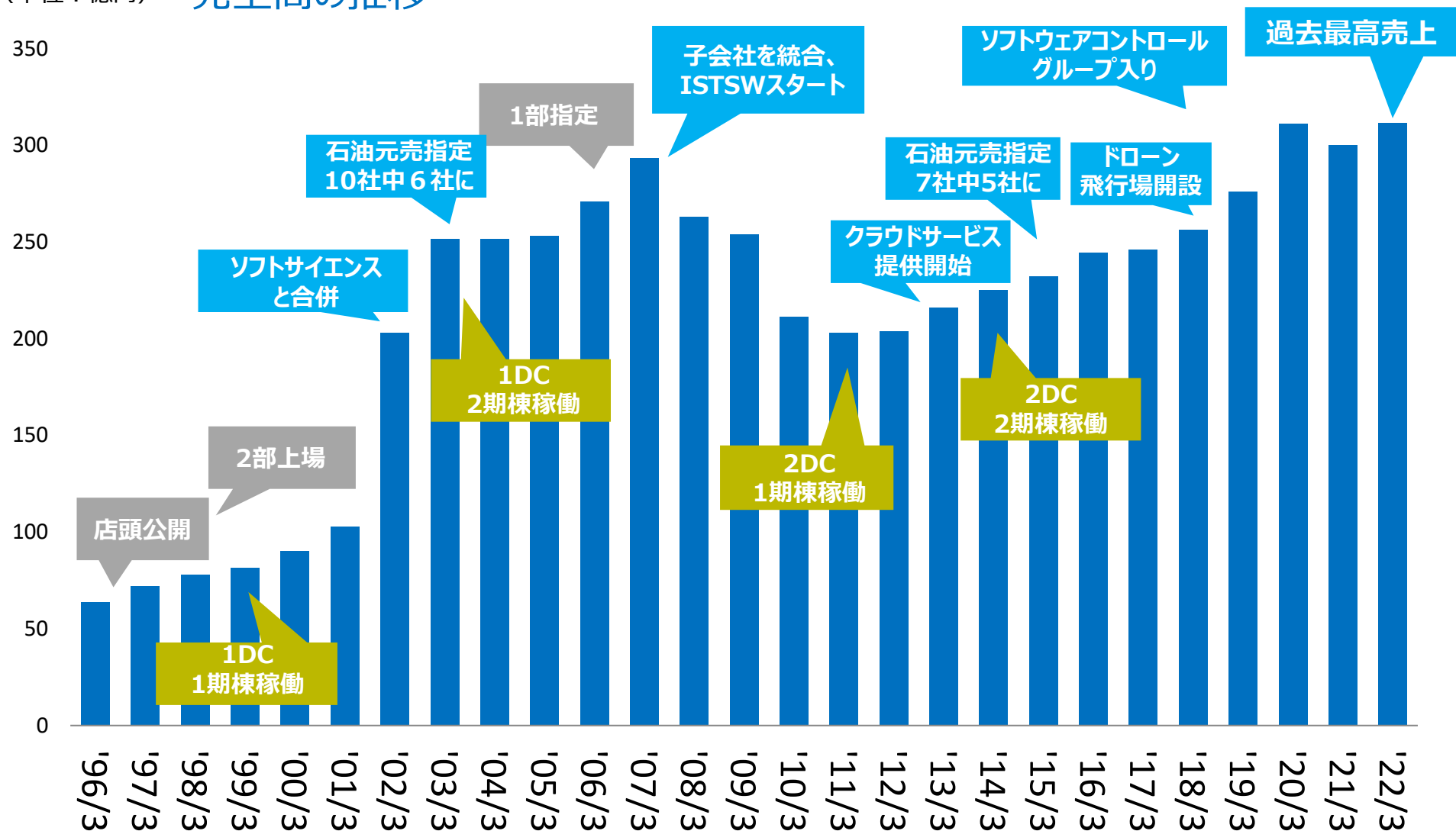
2022年4月1日現在
売上高は2022年3月期実績

*)非連結会社

沿革（店頭公開～現在）

（単位：億円）

売上高の推移



情報処理サービス：ストックビジネス

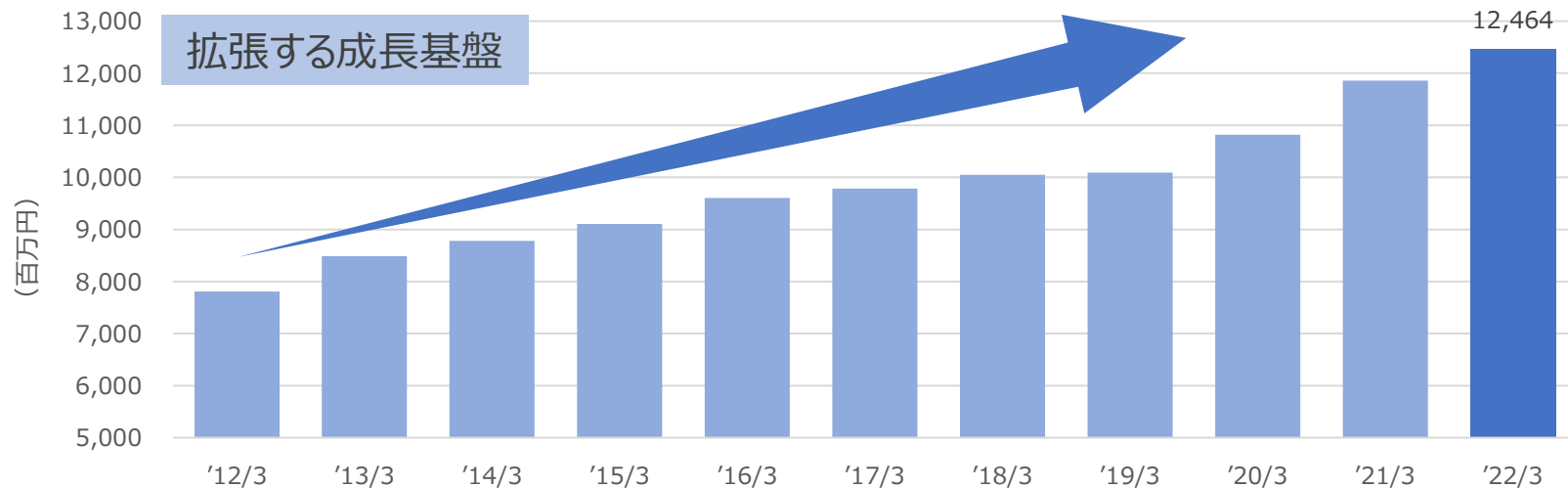
サービス構成

- クラウドサービス
- データセンターサービス

- 受託計算
(ガソリンスタンド)

- プリント・メーリング
- BPOサービス

● 過去10年のサービス売上高の推移



- 毎月定額で売上計上
- 次年度以降も契約が継続
- ストックビジネス=情報処理サービス

- 継続的な売上による成長基盤
- 1人あたりの売上・利益の増加

情報処理サービス：データセンター・クラウドサービス

データセンターサービス

テレワーク支援ツール

VIDAAS
Private Cloud Desktop as a Service
リモートデスクトップ

Cloudstor
Private Cloud HDFS Storage Service
ファイル共有

ChatLuck
ビジネスチャット



クラウドサービス

Next Generation
EASY Cloud
クラウド基盤

名刺バンク2
名刺管理



第1データセンター（横浜）

総床面積約9,000㎡



第2データセンター（横浜）

総床面積約13,000㎡

情報処理サービス：受託計算サービス

創業以来、全国のサービスステーション("SS")に販売請求データの計算処理サービスを提供し続けています。



国内シェアトップ

50年以上にわたる実績をもとに約3割のガソリンスタンドとの関わりを持つ

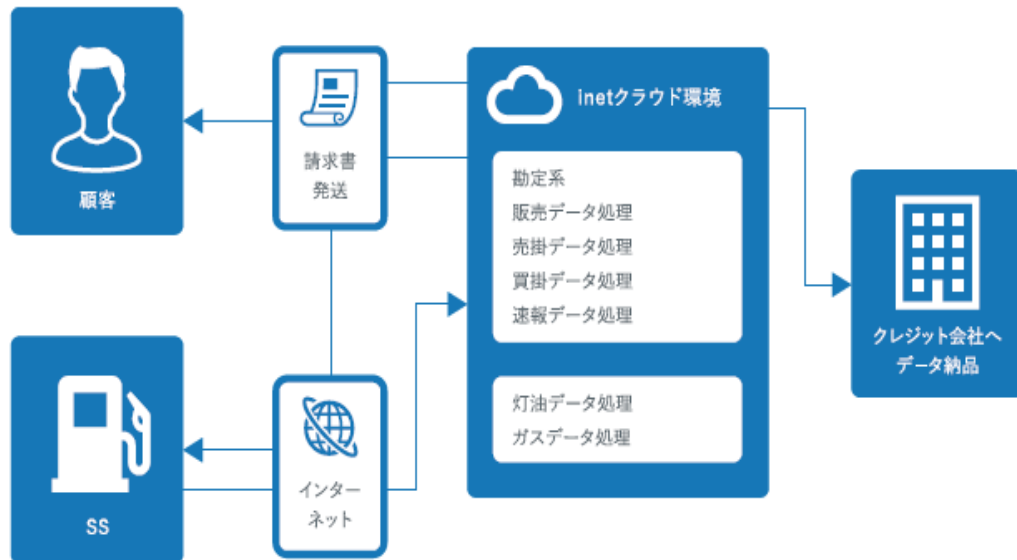
元売・商社系から計算処理代行指定

石油元売（ENEOS様・出光昭和シェル様・キグナス石油様・太陽石油様）商社（伊藤忠エネクス様・三菱商事エネルギー様・丸紅エネルギー様・三愛石油様）傘下のSS勘定系/クレジット処理を提供

長年の成長を支えるストックビジネス

長年の実績がある石油販売業向け勘定系システムをベースに多数のSSにサービスをご利用いただき、毎月の処理料をストックとして頂戴し成長

(基本的な処理概要)



- 元売勘定システム構築支援
- クレジット処理
- 卸システム構築支援
- ガスシステム構築支援
- 決済サービス支援

等

【受託計算サービスの拡大】

- 『官公需カードシステム』の展開
- プロパンガス事業向けサービス
- inetひかり

業務アプリケーション開発、パッケージソフト開発、データビジネス、AIサービス、制御組込、宇宙開発など、長年培った信頼関係により、多くのお客様のデジタルトランスフォーメーションをサポートします。



金融



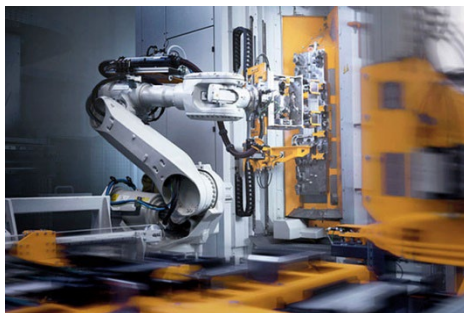
石油・ガス



小売り・流通



宇宙



製造



建設・不動産



鉄道・交通インフラ



医療

お客様のニーズに合わせて様々な提案を実施し、コスト削減の実現やお客様の新たな成長ドライバーとなるようなサポートを行っております。



流通業：業務効率コスト削減



建設業：3Dシミュレーター



食品製造業：業務統合・見える化



通信業：モダナイゼーション

情報技術で *Enjoy Life* を応援します

<免責事項>

- 本資料は、当社グループの業績及びグループの事業戦略に関する情報提供を目的としたものであり、当社及び当社グループの株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本資料には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載していますが、これらの情報は資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を 約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転載等を行わないようお願いいたします。

<問合せ先>

経営戦略・IR部

TEL 045-682-0806

E-Mail contact_ir@inet.co.jp



[visit our website](https://www.inet.co.jp)